

# インフラ Photograph インフラ・ミニ動画の募集

## 募集要項



平成29年4月

国土交通省総合政策局  
公共事業企画調整課

## 1. 募集の背景と目的

公共インフラは、生活や産業・経済を国民の最も身近で支えています。河川、ダム、道路、下水道、港湾、空港等、様々な施設がそれぞれの機能や効果を余すことなく果たすように整備・管理されています。

これらのインフラでは、従来から「現場見学会」の形で国民の皆様が目にして、触れる機会の創出に努めてきたところです。このような見学会もここ数年、創意工夫を備えながら民間による有料催行が増加する傾向にあります。

一方では、公共施設の大胆な解放へと政府方針の舵が切られ、例えば迎賓館等では昨年からの施設の一般開放（参観）日数が大幅に拡大されたことは記憶に新しいところです。

他方で、国内津々浦々に存在する公共土木・建築の諸インフラは地域固有の観光資源として扱われ始め、人の対流を高め、地域の活性化に資する大きな可能性を秘めています。

このような流れの下で、より一層活発なツーリズム化を図るために公共インフラの潜在的な可能性を掘り起こすとともに、インフラをより身近に感じられる取り組みが必要な時期と考えたものです。その一つとして、身の回りの公共インフラが持つ「本物の魅力」や「地域の魅力」等を捉えた『写真』と『ミニ動画』を広く募集し、広報と拡散に充てていくことを目的とするものです。

## 2. 募集の内容

今次募集する対象や応募者は以下に示す通りです。

### (1) 募集対象

募集対象は、公共インフラを撮影した「写真」と「動画」です。

撮影と応募の対象となるインフラの種別は問いません。なお、被写体はインフラを主体としますが、インフラを見て、楽しむ人物等が含まれていても結構です。なお、応募する際には以下の「視点ポイント」もご考慮ください。

#### 〈視点ポイント〉

- ①風物詩を彩る編（お祭りや地域の行事、風物詩に彩りを添えるインフラ）
- ②歴史的遺産編（歴史的・文化的な価値のあるインフラ）
- ③年に一度だから楽しい編（年に一度しかない機会や思い出を支えるインフラ）
- ④観光名所編（観光名所になっているインフラ）
- ⑤アイデア勝負編（珍しい、大胆なアイデアで使われるインフラ）
- ⑥今が旬です！編（今しか見ることが出来ない姿のインフラ）
- ⑦地域ぐるみ編（身近でも、ちょっとした工夫等で貴重な財産になるインフラ）
- ⑧レアもの・秘境・再発見編（なかなか見ることが出来ない珍しいインフラ）

### (2) 応募対象

公募者の所属や肩書きは問いません。一般の方、インフラ整備や管理に携わる方等、何方でも応募可能です。

ただし、宣伝に特化せず、公共性を保つよう十分な配慮\*が必要です。

※個人的な売り込み、リクルートを目的として作成したもの、CM等に使用したもの等。

### (3)応募時に提出頂く素材と説明文

応募に際しては、以下に示す素材を提出して下さい。なお、何れのデータもデジタルカメラ等で撮影したオリジナルデータを前提とします。応募数は1人(1応募者)につき5口までとします。

#### ①静止画像

- ・画像1枚あたりのデータ容量は2MBを上限に、応募1口につき2枚まで。
- ・画像sは、「JPG」等の汎用性の高いファイルデータとします。

#### ②ミニ動画

- ・1動画あたりの収録時間は2分を目安とし、応募1口につき2動画まで。
- ・動画は、1080p又は720pのFullHDまたはHDで、「WMV」、「MP4」等の汎用フォーマットでエンコードした動画ファイルとします。
- ・動画には音声や説明用スーパー等の効果が施されていても結構です。

なお、応募素材(写真1枚 or1 動画)それぞれにインフラ名を冠したファイル名のほか、40文字以内の簡潔な簡単な説明文を添えて下さい。応募様式に必要事項を記載したうえで応募時に添付して下さい。応募様式は以下サイトのページ下部「news 新着情報」2017年4月1日の箇所よりダウンロードください。

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/infratourism/index.html>

応募様式がダウンロードできない場合は、メール本文等に①応募者氏名②所属③連絡先④画像または動画のファイル名⑤インフラ名称⑥所在市町村⑦撮影年月⑧タイトル⑨説明文 40文字以内⑩視点ポイント(前頁の①～⑧)をご記載下さい。

### (4)応募期限と応募方法

#### ①提出先、提出方法及び問い合わせ先

〈応募期限〉平成29年5月12日(金) 17時30分 **※必着**

〈応募・提出先〉国土交通省総合政策局公共事業企画調整課 武藤、今

住 所：〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-3

T E L：03-5253-8111 (内線 24563/24524)

E-mail：hqt-infraphoto@ml.mlit.go.jp (5MB 未満のみ受信可)

〈提出方法〉提出方法は以下の通りとします。

- ・写真はメールで提出。
- ・動画はCD-Rom(又はDVD-Rom)で提出。

※なお、応募や提出に要する費用は応募者の負担とします。

〈問い合わせ先〉上記公募・提出先に同じ

#### ②帰属と転用

応募時に提出頂いた素材データは募集者に帰属するものとし、応募者には

返却しません。また、応募頂いた素材データは、国土交通省がインフラの広報の等を目的として転載又は転用する場合がありますので、その旨ご承知置き下さい。ただし、応募者が自ら応募した素材は応募者自身で使用することを妨げるものではありません。

なお、個人名・企業・団体名等の公表を伏せたい場合は、応募時にその旨添えて下さい。

### 3. 表彰と広報

応募頂いた素材は、国土交通省の「インフラツーリズム・ポータルサイト」(<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/infratourism/index.html>) 上で掲載します。なお、全応募素材を掲載出来ないこともありますので、予めご了承下さい。

※前期2.(3)4項目による「説明文」は事務局で適宜簡略化して表現することもありますので、あわせてご了承下さい。

応募素材の中から秀逸な作品を表彰する予定です。表彰選定は、SNS や Web サイト等上での閲覧者投票によることを基本とし国土交通省が決定し、発表します。表彰選定の内容及び詳細は改めてお知らせします。

以上